

令和5年度相馬市一般会計・特別会計歳入歳出決算一覧 (単位：円)

会 計	歳 入	
	予算現額	収入済額 (A)
一般会計	24,389,760,800	23,341,573,442
国民健康保険特別会計	3,787,955,000	3,759,420,879
後期高齢者医療特別会計	473,438,000	474,796,726
介護保険特別会計	3,772,980,000	3,893,182,133
光陽地区造成事業特別会計	1,545,148,000	1,664,426,022
計	33,969,281,800	33,133,399,202

会 計	歳 出	
	予算現額	支出済額 (B)
一般会計	24,389,760,800	22,347,374,095
国民健康保険特別会計	3,787,955,000	3,728,650,354
後期高齢者医療特別会計	473,438,000	470,380,608
介護保険特別会計	3,772,980,000	3,649,616,717
光陽地区造成事業特別会計	1,545,148,000	1,538,279,640
計	33,969,281,800	31,734,301,414

会 計	歳入歳出差引額 (C) ※ (A) - (B)	左のうち翌年度 繰越財源 (D)	実質収支 ※ (C) - (D)
一般会計	994,199,347	104,559,700	889,639,647
国民健康保険特別会計	30,770,525	0	30,770,525
後期高齢者医療特別会計	4,416,118	0	4,416,118
介護保険特別会計	243,565,416	0	243,565,416
光陽地区造成事業特別会計	126,146,382	0	126,146,382
計	1,399,097,788	104,559,700	1,294,538,088

令和5年度相馬市下水道事業会計決算一覧 (単位：円)

下水道 事業会計	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	予算現額	決算額	予算現額	決算額
収 入	1,183,582,000	1,189,894,927	790,098,000	523,415,800
支 出	1,164,907,000	1,147,409,740	1,161,961,000	878,001,067
収 支		42,485,187		※△ 354,585,267

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額については、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金で補てんしています。

市税の収納状況

市税全体の収入済額は、53億4,117万1,308円であり、前年度比で約1,400万円の減収。不納欠損額は、2,091万1,257円で、前年度比約110万円の減。収入未済額は2億1,143万2,430円で、前年度比約140万円の増。収納率は、現年度課税分、滞納繰越分を合わせて95.9%となっている。

議員

今後の市税収入の見込みについて問う。

市

収入済額は、令和5年度に坪田地区のメガソーラーの稼働もあり、53億円を超えている。令和6年度の見込みは、昨年度の最終調定額を超えており税収は維持できると見込まれる。

地方交付税の状況

令和5年度の地方交付税合計額は、50億9,542万5,000円であり、その内訳は、普通交付税32億4,406万円、特別交付税14億4,643万1,000円、震災復興特別交付税4億493万4,000円となっている。

議員

地方交付税の今後の見通しについて問う。

市

普通交付税は、例年約30億円であり、特別交付税は、特別な状況がなければ、例年、5億円程度である。



一般市営・災害市営住宅の家賃収入等

一般市営・災害市営住宅の住宅使用料は、家賃収入や駐車場収入、滞納繰越分等、計1億2,071万2,948円となっており、家賃収入が7,266件分、駐車場収入が2,805件分、滞納繰越分が610件分となっている。

また、令和5年度分の収入未済額については、1,266万8,672円で、一般市営住宅51件、災害市営住宅44件、合計95件である。

議員

今後の徴収見込みについて問う。

市

近年の災害や社会情勢の変化などにより、経済的に苦しい方がみられる。また、入居者の高齢化も進んでおり、家賃を納められない方がいるが、

分納していただくことで、滞納を少しでも減らしている状況である。

長期にわたり滞納している方については、今後、裁判所等を通じてアプローチをしていきたいと考えている。



市営黒木田団地



市営刈敷田団地